

2023年度 入学試験日・募集人員一覧

入試区分	出願期間(必着)	試験日	合格発表日
総合型選抜 一般文化スポーツ資格	4期 12月16日(金)~1月25日(水)	2月10日(金)	2月16日(木)
	5期 2月16日(木)~3月10日(金)	3月15日(水)	3月17日(金)
一般選抜 2教科方式 外部試験利用方式	1期 12月8日(木)~1月20日(金)	2月2日(木)	2月9日(木)
	2期 1月23日(月)~2月23日(木)	3月3日(金)	3月8日(水)
大学入学共通テスト利用選抜	1期 12月8日(木)~1月20日(金)	本学での個別学力試験は実施しません。	2月17日(金)
	2期 1月23日(月)~2月23日(木)		3月8日(水)
	3期 2月27日(月)~3月13日(月)		3月17日(金)

◎入学試験要項はこちら
入試日程や選抜方法、出願書類など、詳しい情報を掲載しています。

◎入試対策・過去問題ははこちら
入試対策動画(面接・小論文)と総合型選抜(小論文)や一般入試(筆記)の過去の出題内容を公開しています。

◎WEB出願はこちら
学校推薦型、総合型、一般、大学入学共通テスト利用、特別(外国人留学生)の各選抜は、WEB出願となります。

2023年度 入試のポイント

学力試験で力を発揮したい!

どの学部をいくつ受けても検定料は一律!

一般選抜(2教科方式、外部試験利用方式)では同一の教科・科目で「経済学部」「国際学部」「教育学部」の中から2学部、または全学部の併願受験が可能! 一般選抜と大学入学共通テスト利用選抜を同時に出願することもできます。

2学部 ▷ 経済学部 + 国際学部 | 経済学部 + 教育学部 | 国際学部 + 教育学部

全学部 ▷ 経済学部 + 国際学部 + 教育学部

一般選抜(2教科方式)1期、2期 ▶ 検定料: 32,000円

一般選抜(外部試験利用方式)1期、2期 ▶ 検定料: 30,000円

大学入学共通テスト利用選抜1期、2期、3期 ▶ 検定料: 10,000円

大学入学共通テスト利用選抜は、得意科目で勝負できる!

2023年度大学入学共通テストの2科目「国語」「英語(リーディング)」を受験すれば、あとの1科目は右記のベストワン科目群の中から最高得点のものが採用されます。得意科目を活かして合格を目指しましょう!

国語[必須]

国語総合(近代以降の文章)

+

外国語[必須]

英語(リーディング)

ベストワン科目群

数学 地理・歴史 公民

理科 外国語

[数学] 数学I・数学A/数学II・数学B [地理・歴史] 地理B/日本史B/世界史B [公民] 現代社会/政治・経済/倫理、政治・経済 [理科] 物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎/物理/化学/生物/地学 [外国語] 英語(リスニング)

※理科の基礎を付した科目については、2科目を1科目とします。

入試・学び相談会

開催日程 12/22(木) 12/23(金)

13:00 - 15:00 13:00 - 15:00

来場型 事前予約制

プログラム

- キャンパスツアー
- 学び相談
- 入試相談
- 学生とのキャンパスライフトーク

参加予約はこちら

平日入試相談・キャンパス見学

開催日程 月曜日~金曜日(土日・祝日除く)

10:00 - 11:30 13:00 - 16:30

来場型 事前予約制

プログラム

- 入試相談[来場型][オンライン型]
- キャンパス見学[来場型]

平日開催の入試相談! Check! 希望の日時で入試相談・見学ができます。

遠方の方など、希望者はオンライン型の入試相談もお選びいただけます。

参加予約はこちら

※日程および内容については変更になる場合があります。詳細は必ずホームページでご確認ください。



〒263-8588 千葉市稲毛区穴川1-5-21
代 表: TEL.043-251-6363 FAX.043-251-6407
アドミッションセンター: TEL.043-284-2486 FAX.043-284-2558
(入試・オープンキャンパス問い合わせ) ☎ 0120-878-070 [フリーダイヤル]

<https://www.u-keiai.ac.jp/>

Twitter ID @u_keiai Instagram ID @keiai_university LINE ID @keiai YouTube

敬愛大学の「現在進行形」を届ける広報誌『イング』

Vol. 11
WINTER 2022

ING



【特集01】
「これから、AI・データサイエンスを
学びたい皆さんへ」
AI・データサイエンスを就職に活かそう

【特集02】
教職センターを活用しよう
「教員になりたい学生を全力サポート」

対象学部：経済学部 国際学部 教育学部

これから、AI・データサイエンスを 学びたい皆さんへ

ビジネスや教育などの様々な分野で、AI・データサイエンス人材の需要が急速に高まっています。敬愛大学は、こうした状況を踏まえて2019年度に副専攻「AI・データサイエンス」をスタートさせました。本副専攻の特長や学生たちの学びの様子を紹介します。

※副専攻とは、学部学科の主専攻に加えて、もう1つの専門分野を学ぶことができる制度です。

[特集 01]

STUDENT'S
VOICE

『AI・データサイエンスを学ぶ学生の声』

AI・データサイエンスを学んでいる学生を紹介します。興味を持ったきっかけや学部学科の勉強との関わり、将来の目標などを話してもらいました。ぜひ、参考にしてください。



Interview
01

経済学部経済学科 2年
M.Yさん
千葉県立四街道高等学校出身



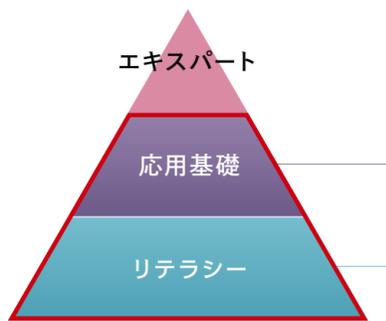
Interview
02

国際学部国際学科 2年
Y.Mさん
千葉県立柏井高等学校出身

千葉県内で初のダブル認定

副専攻「AI・データサイエンス」は、文部科学省が推進する数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度で「リテラシーレベル」と「応用基礎レベル」の2つの認定を受けた千葉県内の大学で初のプログラムです。この分野のスタンダードとして普及が進められている内容を体系的に学ぶことができます。

目的から選べる2つのレベル



基本的な知識・スキルを身につけたい人には、「リテラシーレベル」をお勧めします。仕事で使える実践的な知識・スキルまで身につけたい人は、「応用基礎レベル」に進みましょう。

データから意味を抽出し、現場にフィードバックする能力、AIやデータサイエンスの知識・スキルを活用し課題解決につながる**基礎的な能力**を身につけます。所属する学部学科の専門性との関連も学びます。



AIやデータサイエンスを活用する「楽しさ」や「学ぶ目的」を理解し、データの重要性や活用の倫理を学びます。**日常生活や仕事で使いこなすことができる基本的な知識・スキル**を身につけます。



専門性を高める多彩な科目

AI・データサイエンスを楽しく学び、着実にステップアップできるよう、工夫を凝らした授業を多数開講しています。AIの活用やデータの分析、ビジネスでの活用方法など、皆さんの「学びたい」に応える29科目を用意しています。

◎イチオシ科目

- 「楽しく」「分かりやすく」教えてほしい!
AI・DSへのいざない ★
- インターネットのリスクと対策を知りたい!
情報セキュリティ論 ★★
- 最新のAI事情を知りたい!
AI概論 ★★★
- 仕事で使える分析方法を学びたい!
ビジネスデータ解析 ★★★
- もっと実践的に学びたい!
AI・データサイエンス実践 2024年度開講予定 ★★★

★は初歩的な内容、★★は発展的な内容、★★★は応用的な内容を学びます。

大学見学& AI・DS相談受付中!

この副専攻について、詳しく知りたい方に個別相談を受け付けています。QRコードから大学見学のフォームを開き、希望の日時を指定してお申し込みください。質問欄に「AI・DS相談」と書いていただくと、専門の教職員がご説明します。高校1・2年生のお申し込みも大歓迎です。



得意なスキルを活かして データ分析を楽しむ

データを使って学んでいるという実感

小学生の頃からパソコンのタイピングが好きで、中学校や高校でもずっと続けてきました。高校では、表計算ソフトや文章作成ソフトの操作を学び、図表の作成などが得意になりました。敬愛大学に入学後、副専攻「AI・データサイエンス」の説明会に参加して、AIや統計学に興味を持ち学んでみようと思いました。データを使って実際に手を動かしながら集計表やグラフを作成する授業が多く、学んでいるという実感があります。

新しい発見にたどり着く瞬間が楽しい

「経済統計」では、自分の好きなテーマを選んで、データから考えられることをまとめ発表しました。出身地の千葉県以外の地域について調べてみたいと思い、外国人に向けて栃木県の観光の魅力を発信するという課題に取り組みました。所属するゼミでも日頃からデータに触れています。最近では、SNSの匿名性のメリットとデメリットについて、アンケート調査を行いグループでポスター発表をしました。集計表やグラフを観察することで、今まで気づかなかった新しい発見にたどり着くことがあります。そうした瞬間を体験することが、とても楽しいです。データ分析のスキルを磨くことが好きなので、実践を通じて試行錯誤をする過程も楽しんでいます。

好きなことや得意なことを活かしたい

AIはこれから身近になると思うのでもっと勉強したいです。プログラミングにも興味があるので挑戦してみようと思います。将来の進路は、まだ具体的に決めていません。可能性を狭めず、広い視野で自分に合うものを探していきたいからです。様々な業界や企業を知り、自分が好きなことや得意なことが活かせる進路を見つけたいです。

副専攻の制度を活用して 勉強の幅を広げたい

2年次から副専攻の履修を開始

1年次は大学生活に慣れることと、国際学部の勉強に専念したかったため、副専攻は2年生になってから履修しました。普段の生活でAIについて耳にすることが多く、「おもしろそう」という素朴な興味を持ったことがきっかけです。敬愛大学に入学する前から、ホームページを見て副専攻「AI・データサイエンス」があることを知っていました。折角、機会があるのだから、この制度を活用して勉強の幅を広げてみようと思いました。履修の手続きも難しくなく、1人で申請することができました。この副専攻で取得した単位は、所属する学部学科の卒業単位としても認められるので、お得な感じがします。

オンデマンド授業で効率的に受講

これまでに「AI概論」「統計学」「社会調査法」「アルゴリズム論」などの科目を学びました。特に印象に残ったのは「AI概論」で、大手IT企業の方が特別講義としてビジネスの現場でAIが活用されている事例を紹介してくれました。「統計学」と「社会調査法」も好きな授業です。どの科目も講義が進むにつれて内容が深くなり、難しさも実感しています。インターネットを通じて、都合のよい時間に受講できるオンデマンド授業もあり、副専攻を履修することは大きな負担ではありません。

ICTスキルを高めたい

国際学部では、地域デザイン専攻に所属して、日本や外国の社会問題などを学んでいます。将来の目標は未定ですが、「進路支援講座」では自治体や公務員の役割、キャリア科目では様々な業界や職種について調べています。仕事でコンピュータを使いこなせるよう、もっとICTスキルを高めたいです。

AI・データサイエンスを就職に活かそう

副専攻「AI・データサイエンス」の特長は、授業ではありません。就職活動の手厚いサポートとも一体です。就職内定者の報告と合わせてご覧いただき、将来の夢を膨らませてください。

3つの掛け算で「就職活動Multi診断」

3年次に、本副専攻の履修者を対象に「就職活動Multi診断」を実施しています。AI・データサイエンスで「できるようになったこと」×「それを裏付ける経験や実績」×「目標とする業界や企業」について、自分の言葉でまとめる取り組みを行います。3つの掛け算(multiplication)で、目標企業の内定を勝ち取ります。*

* この副専攻を履修してなくても、全学生がキャリアセンターの手厚い就職サポートを受けることができますので、安心してください。



[STEP01]

この副専攻で「何を学び、何ができるようになったか」を振り返りシートを使って確認します。あなたが得意とする知識・スキルを体系的に整理します。

できること

3つの要素が掛け算となり強い説得力が生まれます。就職を見据えて、豊富な実践の場を用意していますので、私たちと一緒に一歩ずつ取り組んでいきましょう。

[STEP02]

「できること」を裏付ける在学中の経験や実績をまとめます。根拠を示しながら主張することで、相手を納得させる自己アピールが可能になります。

経験・実績

業界・企業

[STEP03]

志望する業界や企業で自分の力をどのように活かせるかを述べます。本学のキャリアカウンセラーと面談し、企業から求められているものを的確に捉えます。

目標となる就職先

AI・データサイエンスを学ぶことで拓ける進路を紹介します。この他にも「AI・データサイエンス的」な仕事がたくさんあります。入学後に興味のある業界や企業を見つけ、可能性を拡げてください。



目指せる 主な進路

- ICT・情報通信産業
- 金融機関(銀行・証券・保険など)
- 地方自治体(統計課、観光課など)
- 企業の営業部門
- 企業の販売促進部門
- 企業の経営企画部門
- 企業の情報管理部門
- 企業のマーケティング部門
- 企業の商品開発部門
- 大学院進学 など

『就職内定者の声』

本副専攻1期生の就職活動と内定先を紹介します。目標を叶えた過程には、どのような努力と取り組みがあったのでしょうか。この他にも、上場企業に4名、金融機関や住宅関係などへの就職内定の吉報も届いています。

副専攻「AI・データサイエンス」の新設がきっかけに

この副専攻を履修したのは、学部学科の勉強の他にも学業で頑張ったと言えるものに取り組みたかったからです。敬愛大学に副専攻「AI・データサイエンス」が新設されるのを知って、挑戦してみようと思いました。大学の授業なので専門的で難しいと思っていましたが、数学が必要な場合でも高校までの内容で基礎的なことは十分に理解できました。学んでいくうちに、私にはデータサイエンスが向いていると感じ、この分野の勉強が好きになりました。

説明力や表現力は、就職活動にも活かされる

高校までは、正解のある問題に答えることが中心でしたが、この副専攻では、データを使って自分の考えを客観的に分かりやすく伝える力も求められます。分析ソフトなどを使って表やグラフを作ることは簡単で

すが、そこから意味のある情報を読み取り、文章や口頭の的確に表現する難しさと大切さを学びました。ここで身につけた説明や表現をする力は、就職活動でエントリーシートを作成したり、面接で受け答えをするのにも活かされました。副専攻で学んだことは、就職活動でプラスアルファのアピールポイントになります。私はこれをイチオシとしてお勧めしたいです。

大学で新しいことにチャレンジしてほしい

公務員を目指して経済学科で学び、この副専攻の履修者を対象とする就職相談も活用することで、自治体に内定をいただくことができました。学んできたことを活かして、公共サービスを利用する地域の方々により良いサービスが提供できるよう頑張りたいと思います。これから大学で学ば皆さんには、新しいことにチャレンジして、積極的に人脈を広げコミュニケーション能力を磨いてほしいと思います。

データを使って客観的に分かりやすく伝える力が身についた

Interview
01

千葉県内自治体(行政職) 内定
S.Tさん 経済学部経済学科4年
岡山県・倉敷翠松高等学校出身



文系の方は、アイデアやセンスに優れている

Interview
02

ソフトウェア開発・システムソリューション企業 内定
R.Oさん 国際学部国際学科4年
山形県立山形北高等学校出身



AI・データサイエンスが身近な存在に

敬愛大学に入学するまでは、AIやデータサイエンスを学んだことはありませんでしたが、この副専攻で未知の世界が身近なものになりました。例えば、AI技術の進歩や可能性を知り、ビジネスや日常生活でどのように活用できるかを考えられるようになりました。データを見て、疑問を解き明かすには、どのような分析をすればよいかを考えられるようになりました。表計算ソフトや分析ソフトを使いこなせるようになったので、卒業後の仕事に役立てられると思います。

副専攻の学びが就職活動での強みに

ICT関係の会社に絞って就職活動をし、公共性の高いソフトウェアやシステムの開発を行う企業に内定をいただきました。ある企業の方が、国際学部の私がAI・デー

タサイエンスを学んでいることに注目していました。文系の方は、技術をビジネスに応用するアイデアやセンスに優れているそうです。ICT関係の資格を取得していたことも活かされました。面接時に話された専門用語を理解し、スムーズにコミュニケーションをとることができたのです。資格の取得は履歴書でのアピールだけではなく、面接の会話でも活かされることを実感しました。

将来はシステムエンジニアを目指したい

卒業後は、責任感や緊張感を持って仕事に取り組んでいきたいです。入社後はプログラミングを学び、将来はお客様と技術者を繋ぐシステムエンジニアを目指したいです。AI・データサイエンスは、仕事だけでなく生活にも必要な知識だと思います。まずは、導入科目から始めて、積極的に興味関心のあるテーマを広げ、得意な分野を深めていってください。

教職センターを活用しよう

教員になりたい学生を全力サポート！



教員になるためには何から勉強すればよいか分からない、教育実習が不安…など、教職に関することなら何でも相談できる場所です。経験豊富な指導教員が、親身に対応します。教員を目指すなら、ぜひ活用しましょう。

教員になるためには、教員採用試験を突破しなければなりません。教職センターでは、試験に向けた準備が本格化する3年次と4年次を中心に、合格のための様々なサポートを行っています。卒業生の交流の場も提供しています。

教員採用試験対策講座

「教採ガイダンス」で合格までの流れをつかみ、「教採準備講座」で集団面接・集団討議や模擬授業の基礎を学びます。4年次に1次直前対策(筆記・集団面接・集団討議)と、2次直前対策(個人面接・模擬授業)を実施します。



個人面談

教職課程履修者を対象に進路面談(対面・オンライン)を行っています。指導教員は毎日交代で在室しているので、試験勉強についてアドバイスがもらいたい時や悩みを聞いてほしい時などに、いつでも相談できます。



合格体験発表会

3年次に、教員採用試験の合格者(4年生)による体験談や努力の成果の発表を聴きます。夢を叶えた先輩たちからのエールは、これから試験勉強を始める在学生のモチベーションアップに繋がります。



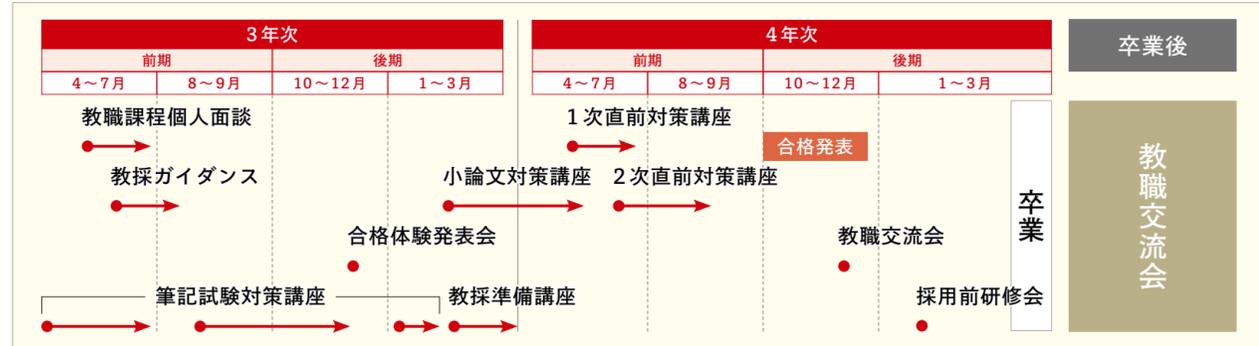
採用前研修会・卒業後の交流

4月から着任するための心構えとして「採用前研修会」で服務や担任業務についてなどを卒業生がアドバイスします。また、教員として学校現場で活躍する卒業生と在学生が交流を深める機会が設けられています。



サポート・システム

適切なタイミングでサポートが実施され、教員採用試験合格に向けた実力が高まります。卒業後も教職交流会を通して、指導力のアップをサポートします。



※ この他にも筆記試験対策講座を開講し、希望者は1年次から参加できます。

取得できる教員免許

教職センターは、各学部学科の教職を目指す学生のためのサポート組織です。教員を目指す学生の支えとなることを目指します。

教員免許	経済学部 経済学科	経済学部 経営学科	国際学部 国際学科	教育学部 こども教育学科
小学校一種				●
中学校一種(英語)	※3	※3	●	※3
中学校一種(社会)	●	※2	※2	※2
高等学校一種(英語)	※3	※3	●	※3
高等学校一種(地理歴史)	●	※2	※2	※2
高等学校一種(公民)	●	※2	※2	※2
高等学校一種(商業)	※1	●		

※1 経営学部の必要単位数の修得により取得可能
※2 経済学部の必要単位数の修得により取得可能
※3 国際学部の必要単位数の修得により取得可能

一緒に夢を叶えましょう

教職センターでは、3年次の前期から教職課程個人面談や教採ガイダンス、各種対策講座等をシステムチックに実施して、教員になりたい学生を全力サポートしています。特に筆記試験対策講座は、教職予備校の先生が稲毛キャンパスで1年間にわたり講義をします。教職予備校に通う必要がありません。2年生は約7割、3年生は約9割の受講料を教職センターが負担します。こうした万全のサポートに対しては、教員採用試験の合格者から感謝の声が多く寄せられています。皆さんも敬愛大学に入学して、教員になる夢を叶えませんか。



教職センター長
山口 政之教授
(教育学部こども教育学科)

※2022年度実績

最高のサポートと、同じ目標を持つ仲間

教職センターを1年次から利用し、茨城県の小学校教員を目指す仲間と励まし合って合格することができました。茨城県では、1次試験に筆記、2次試験に小論文・個人面接・集団討議があります。筆記試験対策講座で出題傾向を知り、勉強のポイントを絞ることができました。学習室には問題集や教科書が豊富で、過去問題を何度も解いたり、模擬授業の練習もできます。2次直前対策講座では、面接や集団討議で明るくハキハキと意思表示ができるようアドバイスを受けてきました。小論文のテーマを10個以上こなし、内容を暗記できるように練習をしました。事前に添削を受けたテーマと似た問題が出題され、自分の考えを整理して書くことができました。お世話になった林恵子先生に、大変感謝しています。対策講座が本格化するのは3年次からですが、ぜひ早めに足を運んでみることをお勧めします。



もっと詳しいインタビュー記事はこちら

2022年度 茨城県公立小学校教員採用試験 合格

N.Nさん 国際学部こども教育学科*4年

*現 教育学部こども教育学科

新たな交流が生まれ、成長に繋がる場

千葉県内の公立小学校で教員をしています。今年度の教職交流会で、卒業生の代表として発表をすることになりました。教員を目指す後輩たちに向けて、参考になる発表ができたと思入念に準備をしています。この交流会は、教育現場で働く敬愛大学の卒業生が情報交換をできるだけでなく、在学生が現役の教員から最新の教育事情やアドバイスをもらう貴重な機会となっています。人との新たな交流が生まれ、教員としての成長にも繋がります。在学中は、教職センターに大変お世話になりました。特に、1次直前対策講座では、面接と集団討議を指導していただきました。試験での振る舞いや発言の仕方などを丁寧に指摘していただき、課題を意識しながら何度も練習に取り組みました。教員採用試験に自信をもって臨めたのは、教職センターの厚い対策講座のおかげです。



佐分利 康平さん 千葉県公立小学校教諭

国際学部こども教育学科*2019年度3月卒業

*現 教育学部こども教育学科

指導教員からのメッセージ

教員採用試験の面接や論文採点官を務めた経験があり、現在も学校の授業を参観し、指導をしています。これらの経験を活かした具体的な教員採用試験の対策指導が私の強みです。今回合格されたN.Nさんの指導を私が担当しました。出題傾向を踏まえて小論文の対策を行い、面接や集団討議では将来の教師像について具体的に語れるようにアドバイスをしました。教職センターには教育現場で様々な経験を積んだ指導教員が在籍し、学生一人ひとりが持つ資質や能力を伸ばせるよう、丁寧な指導に努めています。教員を目指している人は、できるだけ早く足を運んで欲しいです。皆さんが夢を叶え、教員として活躍できるように精一杯サポートします。



教職センター客員教授
林 恵子先生

教員採用試験結果速報

受験をした学生たちは1次選考(筆記試験・集団面接など)、2次選考(個別面接・実技など)の対策に努力してきました。学び続けてきたことが、大きな成果として実り、小学校と中学校を合わせて**48名が正規合格**しました。

2022年度 教員採用試験 正規合格者

	1次試験合格率	2次試験合格率
小学校	75.8%(50名)	85.7%(42名)
中学校(英語)	81.8%(9名)	66.7%(6名)

()内は合格者数